



田中心さんの自立ある行動が、すてきでした！

今年の学校経営の合言葉は、「やる気・勇気・根気」ですが、特に今年は、“自立”をテーマに取り組んでいます。

子ども達が精神的に少しずつ自立ができるようになってほしいという願いを込めて、ことあるごとに児童に“自立”の話をしていこうと考えています。(以下、5/6全校朝会の話)

そのひとつの例として5年生の田中心さんがすばらしい行動をとってくれました。4月21日の朝、児童玄関で3年生の放送委員2名に何かを渡していました。何をしているのかなあと興味近づいてみると、放送の仕事がわかりやすいように手順を書いたカードを配布していました。

そこには、初めて委員会活動をする3年生が困らないようにCDの番号やコメントなどが書いてありました。まさに、下級生のことを思いやるやさしさが形となったもので、“自立ある行動”ができたと感じました。

人から言われてやるのではなく、自分から進んで相手のことを思い行動する行為が、“自立”あるすばらしい実践です。

学習面や生活面だけでなく、ご家庭や地域のなかで、学年に応じた自立の仕方があるかと思います。そんな子ども達の“自立”の花をたくさん咲かせていきたいですね。



[心さんのコメントの絵]

コロナ禍における誹謗中傷について考える！



新型コロナウイルス変異株の影響を受けて、全国や県（独自）で緊急事態宣言や蔓延防止が発令されております。感染者への誹謗中傷のみならず、東京五輪代表が決まった選手にまでSNSで、代表辞退や五輪開催の反対の投稿があり、選手を困惑させています。

新型コロナウイルスは誰にでもかかる可能性がある病気です。感染予防のために、三密を避けたり、換気・手指消毒・マスク着用等の徹底を図ったりすることが大切ですが、誹謗中傷は人権侵害にあたります。特に、感染者は後遺症や心ない一言に悩まされ、メンタルダウンに繋がります。多様な考え方が広がり世の中が正義中毒になりがちですが、**子どもの頃から正しいものの見方や考え方を育てていくことは大切なことだ**と思います。

ご家庭でも、新型コロナや誹謗中傷等について、話題にしていればありがたいです。